

兵庫県下各市の中学校給食の状況

平成30年5月現在(明石市調べ)

No	市	提供方式	①給食を食べている生徒の割合	②あたたかい給食の提供	③アレルギー対応の状況	④学校給食員(市費栄養士)の配置	⑤地産地消の取組み	⑥給食費の徴収方法	⑦給食費の額(1食あたり)
1	神戸市	デリバリー	40.7% (平成30年4月現在)	ご飯・汁物については運搬の後、各校にある温蔵庫にて、保存	除去食未実施	無し	H29に神戸特産ランチの日(年1回)を実施 ごはんは全て市内産を使用。野菜は可能な限り市内産使用	市から払込用紙を送付し、事前入金制を実施	300 円
2	姫路市	センター・デリバリー・親子	センター方式及び親子方式: 原則、全員喫食(欠食あるが、実数把握していない) デリバリー方式: 約10%	センター方式: 3品のうち、1品(汁物等の主要献立)は二重食缶を使用	除去食実施(卵)	無し	9月に食育の日を設定し水産部門担当課と連携 過去に市産100%の日を設定した事例あり	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応 長期未納は市が対応	デリバリー 308 円 センター・親子 285 円
3	尼崎市	(未実施) ※平成34年6月センター方式で実施予定							
4	明石市	センター	99.2%(平成30年5月現在、アレルギー等による欠食あり)	二重食缶を使用(汁物、おかず)	モデル校3校: 除去食実施(卵) モデル校以外の10校: 代替食(弁当)持参。平成31年1月より除去食提供開始。 除去する食材は特定原材料7品目として、段階的に運用する。	全13校に配置(各校1名)	毎月19日頃に「食べよう兵庫の食材」と題して、市内産及び県内産の野菜や肉等を中心に使用 H28明石鯛提供(10月、3月) H29半夏生に明石だこのから揚げ(7月)、但馬牛(10月)、明石鯛(3月)を提供	給食費の徴収事務を教育委員会が担当	308 円
5	西宮市	自校	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	自校調理	除去食実施(卵)	無し	特に日の設定はしていない 野菜を中心に地場産を使用	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	297 円
6	洲本市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(卵)	無し	地産地消の日(月2回) 平素から地場産を積極的に活用	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応	280 円
7	芦屋市	自校(1校のみ)	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	自校調理	除去食対応11品目(卵、乳製品、小麦、そば、落花生、えび、かに、いか、たこ、大豆、ごま)	無し	現在は特になし	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	290 円
8	伊丹市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(卵)	無し	市制記念日に小松菜等の野菜を提供	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	292 円
9	相生市	親子	100% (平成30年5月現在)	保温食缶を使用(汁物)	除去食未実施	無し	毎月19日前後に食育の日、季節ごとに旬の地場産野菜を活用	給食費は無料化を実施 教職員現金徴収分及び市外に住所を有する生徒分のみ各学校の給食担当者が徴収	310 円

兵庫県下各市の中学校給食の状況

平成30年5月現在(明石市調べ)

No	市	提供方式	①給食を食べている生徒の割合	②あたたかい給食の提供	③アレルギー対応の状況	④学校給食員(市費栄養士)の配置	⑤地産地消の取組み	⑥給食費の徴収方法	⑦給食費の額(1食あたり)
10	豊岡市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	保温食缶を使用(汁物)	除去食実施	無し	各センターが地元農家とのつながりを活用してできるだけ地元産を使用するようにしている。	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応 過年度の未納対応は市が対応	258 円
11	加古川市	センター(2校のみ)	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(卵・乳)	無し	現在は特になし	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応	265 円
12	赤穂市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	二重食缶を使用(汁物)	除去食未実施、代替食(弁当)持参	無し	年2回、赤穂産デー(食材の大部分を市内産使用) 年4回 県内産を使用する日	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応	282 円
13	西脇市	センター	原則、全員喫食(数名の欠食あり)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(卵)	無し	地元産食材の黒田庄和牛(年1回)提供	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	262 円
14	宝塚市	自校	原則、全員喫食(1%未満の欠食あり)	自校調理	除去食実施(卵)	無し	地元野菜を使った地産地消給食(年2回)実施	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	270 円
15	三木市	親子	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(個別対応)	無し	三木市の日(年1回)に地元食材を提供、農業振興課の協力を得て、地元食材を調達	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	265 円
16	高砂市	親子(1校のみ)	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	親子調理 同敷地内の小学校からの運搬	除去食実施(卵・乳) 親(小学校)で対応している献立のみ子(中学校)でも対応	無し	地元JAと協議し、可能な限り地場のたまねぎ、キャベツ、ジャガイモ等を納品	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応 卒業後の未納対応は市が対応	280 円
17	川西市	(未実施)							
18	小野市	センター(H30.4建て替え)	99.1%(平成30年4月現在)	保温食缶を使用(汁物ほか)	平成30年4月より卵・乳の除去食及び代替食提供を開始	無し	毎月19日は食育の日 特産品としてイチジクをJAから提供 7~9月頃にカレーやタルトの献立を提供	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応 過年度の未納対応は市が対応	260 円
19	三田市	センター	99.9%(H30.5現在) 食物アレルギーによる欠食	中学校は1校のみ学校に保温庫あり。(往復の1便目)	除去食未実施 詳細献立表を配布	無し	毎月19日前後に食育の日 三田牛献立を一般会計から補助していたがH29で廃止	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	275 円

兵庫県下各市の中学校給食の状況

平成30年5月現在(明石市調べ)

No	市	提供方式	①給食を食べている生徒の割合	②あたたかい給食の提供	③アレルギー対応の状況	④学校給食員(市費栄養士)の配置	⑤地産地消の取組み	⑥給食費の徴収方法	⑦給食費の額(1食あたり)
20	加西市	センター	原則、全員喫食(不登校による数名が欠食)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(卵)	無し	年に数回、市内野菜だけを購入 年に数回、市内大学から柿、梨の提供あり	学校又は地域で徴収 原則として未納は無し	270 円
21	篠山市	センター	原則、全員喫食(不登校による数名が欠食)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(個別対応)	無し	ふるさと献立(毎月) 篠山丸ごと井の日(毎年5/10) 篠山茶週間(毎年5月末~6月初)	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	280 円
22	養父市	センター	原則、全員喫食(不登校による数名が欠食)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(個別対応)	無し	毎月地元野菜で1品を作る日 (ヤッピーの日)を実施	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	270 円
23	丹波市	センター	100%	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(個別対応)	無し	小豆、黒豆、栗を取り入れた行事食を年に数回提供	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	275 円
24	南あわじ市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(卵、乳、乳製品、えび、かに、いか、ごま)	無し	日々、地場産物の使用に努めている。 市の補助により鱧を提供したことがある。	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	284 円
25	朝来市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	二重食缶を使用(汁物)	除去食実施(申請のあった食材)	無し	19日は食育の日(朝来市産のみで献立作成)。みそ汁に岩津ねぎを使用。 農家と直接やりとりを行っている。	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	240 円
26	淡路市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	保温食缶を使用(汁物)	除去食実施(卵)	無し	玉ねぎ、葉ねぎ、米などは全て淡路市産	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応 卒業後の未納対応は市が対応	280 円
27	宍粟市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	二重食缶を使用(汁物)	除去食未実施 牛乳欠食のみ対応	無し	19日は食育の日(宍粟市産のみで献立作成) 月1回「ふるさと献立」(県産のみで献立作成)	学校が主体で口座振替により徴収 未納対応も教職員が対応	240 円
28	加東市	センター	原則、全員喫食(欠食の把握していない)	保温食缶を使用(汁物)	除去食未実施 アレルギーの少ない献立を配慮	無し	加東市産の桃(白鳳)、じゃがいも、いちごなどの使用をすすめている。(市産利用率16~17%)	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	240 円
29	たつの市	センター	原則、全員喫食(不登校による数名が欠食)	二重食缶を使用(汁物)	除去食対応(卵・乳)	無し	年に数回、そうめん及び古代米を活用した献立を提供	市が主体で口座振替により徴収 未納対応も市が対応	291.17 円